



自主

健康

知性



寒河江市立陵西中学校
学校だより
令和8年3月5日号
文責：校長 井上信宏

つなぐ ～バレーボールが教えてくれたこと～

2月18日(水)に、「中学生チャレンジ応援事業」として、大山加奈さんによる講演会を開催しました。当日は、平日にも関わらず、30人以上の保護者の方々や地域の方々にご来場いただき、講演会を盛り上げていただきました。

講演では、自分の可能性を信じてあきらめずに取り組むことの大切さや互いの違いを認め合いながら力を合わせるものの大切さなどを教えていただきました。また、大山さんがケガで練習ができなくなり「辞めたい」と弱音を吐いた時に、恩師や家族から温かく受け止めてもらった経験をもとに、弱音を吐くことは悪いことではない、互いの弱さを知り、それを補い合うことが大事であると語りかけてくださいました。

講演会の後に、子どもたちに感想を書いてもらいましたので、いくつかご紹介したいと思います。



大山加奈さんの講話を聞いて、心に響くお話が多々ありました。友達とケンカした時に「違い」を認め合うことが大切なことに気づいたり、目標よりも目的や夢中になることが大事であることに気づいたりしたと聞き、自分も「なぜやりたいのか」や「なぜ達成したいのか」を日頃から考えながら取り組んでいきたいと思いました。バレーボールは“つなぐ”スポーツ、私が入部している吹奏楽部は“合わせる”音楽のため、似ているようで違うところがあります。しかし、今日のお話は、思っていたより10倍以上面白く、とても勉強になりました。人は一人一人の個性が違う十人十色だと思うので、今のクラスの仲間や友達を大切にしていきたいと思っています。

2年2組 大沼さん

今日の大山さんの講話を聞いて、私はいろいろなことを学ばせてもらいました。話の中で一番心に残った言葉は、「弱い自分を見せていい」という言葉です。私は、友達の前では弱い自分より強い自分を見せなきゃいけないというプレッシャーがあり、悩んだことがありました。でも、大山さんのこの言葉を聞いて、私は思わず涙が出てしまいました。強い自分をみんなに見せないと嫌われてしまう。そう思っていた気持ちがずっと軽くなりました。今日の講演がなかったら私は変わることができなかったと思います。大山さん、本当にありがとうございました。

1年1組 那須さん

この講演会は生徒会役員と各学級の代表による実行委員の皆さんが企画・運営をしてくれました。実行委員の皆さん、本当にありがとうございました。

アルミ缶回収 ご協力ありがとうございました

本校では毎年、地域の皆さまのご協力により、アルミ缶回収を行っています。今年度は生徒会活動としてもアルミ缶回収に取り組んだ結果、約1,200kgにもなりました。集まったアルミ缶を市内の業者に引き取っていただいたところ、12万9340円に換金することができました。ご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました。

この収益金を活用し、2月12日（木）に特別養護老人ホーム「醍醐」さんに、右のような車椅子と歩行器を贈呈しました。「醍醐」さんからは「貴重なものをいただき、陵西中の皆さん、そして地域の皆さん、本当にありがとうございます。」とお礼の言葉と感謝状をいただきました。今後も地域にある福祉施設とのふれあいを大切にしていきたいと考えています。



地域のために… 雪かきボランティア

本校では、「地域とともにある学校」をめざし、地域貢献活動や地域行事への積極的参加を呼び掛けています。今回は、その一環として、慈恩寺の雪かきを行いました。

2月上旬の大雪で通路などに雪がたくさん残っていましたが、7名の生徒が山門前階段の雪かきを行い、階段の雪をきれいに片づけてくれました。参加した生徒はとても清々しい表情で額の汗をぬぐっていました。これからも、地域のためにできることを継続していきたいと考えています。



入賞・受賞おめでとう

第56回山形県中学校バレーボール選抜大会
第2位 女子バレーボール部

令和7年度寒河江市スポーツ協会表彰
栄光賞 小野さん（2年）
奨励賞 真木さん（2年）

